

骨董・古美術をもっと知りたい

初源伊万里って何？

2017
Mar. **3**

月刊美術 (MONTHLY ART MAGAZINE) 創刊1977

No.486
Monthly Art Magazine
"Mind's Eye" Since 1977



特集
古唐津と初源伊万里

出光美術館開館50周年記念

「古唐津——大いなるやきものの時代」

自在屋 勝見充男さんと行く初源伊万里の旅

美の仕事

原研哉 ルーシー・リーをみる

Special Preview

MOA美術館

リニューアル

民藝運動フィルムアーカイブ

名も無き美を求めて 1934-2017

東京・無印良品有楽町店で展覧会開催中（～3/26まで）



「琉球の民藝」日本民藝館制作（1939年）より

東京・有楽町の無印良品有楽町店の展示スペース「ATELIER MUJIアトリエムジ」にて、一九三四年から三五五年にかけてバーナード・リーチが撮影した作陶の映像、日本に眠っていたものづくりの古い映像や写真を公開する展覧会が開催されている。

これらの映像は、以前、『目の眼』

でもご紹介したが（2014年10月号）、バーナード・リーチから十六ミリフィルムを譲り受け、民藝運動の記録をDVDとして残す活動をされているカナダ人映像作家／プロデューサーのマーティ・グロス氏がデジタル化、編集したもの。バーナード・リーチが撮影したフィルムには、柳宗悦や濱田庄司

らの姿や当時の益子での作陶風景、日本各地のものづくりの風景が映し出されている。今回は、本展のテーマ「名も無き美をもとめて」にそって、職人たちの当時の作業風景を中心に編集された映像が上映される（左掲参照）。また、フィルム上映のほかに、会場ではフィルムからのワンカット写真や妻のジャネット・リーチが撮影した写真などを展示。モニターでのスライドショー、バーナード・リーチの手紙、リーチが使ったカメラと同型の十六ミリカメラなどの展示がされている。

民藝運動フィルム・アーカイブ

—名も無き美を求めて 1934-2017

1月27日（金）～3月26日（日）

無印良品 有楽町2階 ATELIER MUJI

DATA

所在地：千代田区丸の内3-8-3 インフォス有楽町
開催時間：10時～21時 無料
問合せ：03-5208-8241（代）
<http://www.muji.com/jp/events/ateliermuji>

民藝運動フィルムアーカイブ 上映プログラム

- ① 2017年1月27日（金）～2月16日（木）
「民藝運動フィルムアーカイブ」より
～土堀りから出荷まで～（上映時間：約9分）
- ② 2017年2月17日（金）～3月9日（木）
「陶器を創る人々」（上映時間：約26分）
- ③ 2017年3月10日（金）～3月26日（日）
「民藝運動フィルムアーカイブ」フィルム修復と編集作業
（上映時間：約12分（予定））